# 電話をかける

### 間違えてダイヤルしたときは

[power]を押すか、[clear]を長く(約1秒以上)押して待受画面に戻します。[clear]を短く押すと、入力した電話番号を右端から1桁ずつ消すことができます。

### 相手がお話し中のときは

「プープー…」という話中音が聞こえます。
[power]を押して電話を切り、しばらくたってからもう一度かけ直してください。

### 国際電話の使いかた

V604Tから、国際電話サービスがご利用になれます。
詳しくはサービスガイドブックを参照してください。また、操作方法については15-24ページを参照してください。

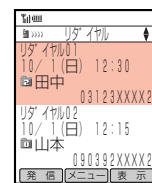
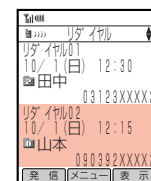
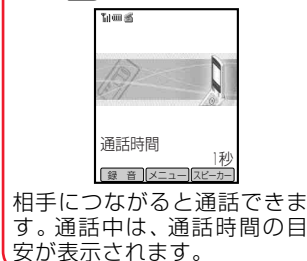
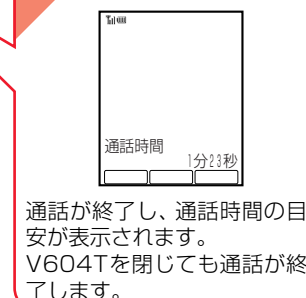
### 電話番号を相手に通知するときは

発信者番号通知サービスを受けている場合は、相手の電話機のディスプレイに自分の電話番号を表示させることができます(☞16-2ページ)。

**重 要**

- V604Tの通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分(☞1-5ページ)を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- TVアンテナは、テレビやFMラジオの電波を受信するためのものです。視聴時以外では収納してご使用ください。
- TVアンテナ付ステレオイヤホンマイクを本体に巻きつけないでください。また、イヤホンマイクを内蔵アンテナ部分に近づけると、ノイズが入ることがあります。
- 通話中にレシーバー(受話口)を耳に強く押し付けると、ターンオーバースタイルになる場合がありますので、ご注意ください。
- 体の向きや通話している場所によって通話品質が変わることがあります。

## ■以前かけた電話番号にもう一度かける(リダイヤル)

以前にかけた電話の日時や電話番号を最新の20件まで記憶し、電話をかけ直すことができます。

シークレットメモリ（☞13-8ページ）に登録された番号に電話をかけた場合、リダイヤルには記憶されません。

**補 足**

- 操作**1**、**2**の画面で［発信］（発信）を押しても電話をかけることができます。
- 本体のアドレス帳に登録されている相手に電話をかけると、ディスプレイには名前が表示されます。
- リダイヤルの電話番号は20桁まで表示されます。電話番号が20桁を超える場合は、操作**1**、**2**の画面で［表示］（表示）を押すと、選択している相手の電話番号を全桁（24桁まで）確認できます。
- リダイヤルの内容は電源を切っても消えません。
- 通話の状況によっては、すべての履歴が残らない場合があります。
- リダイヤルの件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。
- 通話中にリダイヤルを確認する場合は、［■］を長く（約1秒以上）押します。
- リダイヤルを表示中に［menu］（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。
  - ・**アドレス帳登録**／**アドレス帳追加**／**アドレス帳呼出**／**メール作成**／**184発信**／**186発信**／**1件消去**／**全件消去**

2 基本的な操作のご案内